

令和4年度 コンプライアンス確保に向けた校長研修会

令和4年4月14日(木)に、県西生涯学習センターに於いて、令和4年度コンプライアンス確保に向けた校長研修会を開催いたしました。県教育庁学校教育部教育改革課から、安藤昌俊副参事、石塚武志管理主事、大月健人係長をお招きし、「不祥事ゼロの学校改革 ~わいせつ事案から~」をテーマに、グループに分かれて事例研修を行いました。校長先生方が一堂に会し、熱心に議論する姿からは県西地区の教育熱の高さを強く感じました。

グループ協議で出た意見や対応策

1 原因について

- 【本人】・性癖や性的嗜好 ・人権意識の低さ
・教職員からの孤立 等
- 【学校】・観察や情報収集の不足 ・管理職と教職員の人間関係
・管理職の危機管理意識の低さ 等

2 未然防止の対策

- ・日ごろの観察と校内巡視 ・繰り返しの研修
- ・日ごろからの教職員間の人間関係づくり ・環境の整備
- ・出退勤時間の把握 ・違和感に即対応 等

3 未然防止策や対応策を校長としてどのように実践するか

- ・管理職としての危機意識を高める
- ・校内環境の整備 ・児童生徒への指導の仕方の徹底
- ・事例に基づいた具体的な研修の実施と学校のルール作り
- ・教職員との積極的なコミュニケーション
- ・教育委員会との連携
- ・教頭、教務主任への指導(危機管理意識の高揚)
- ・被害にあわないための児童生徒への指導 等



令和4年度 第1回教職員の働き方改革アクション会議

令和4年4月22日(金)に、筑西合同庁舎大会議室に於いて、第1回教職員の働き方改革アクション会議を開催いたしました。県教育庁学校教育部教育改革課 河原井信幸管理主事 から、「本県における働き方改革の取組」や「働き方改革の方向性」等についてお話をいただきました。

前半の代表市町からの事例紹介では、それぞれ特色ある取組が紹介されました。(市町教育委員会や学校のホームページ参照)

下妻市:各教科の目標及び内容、評価規準、年間指導計画のデータベースとその活用について

筑西市:上野小学校の業務改善(デジタルフォーメーション、業務フロー見直し)における取組

結城市:市教育委員会の取組(2学期制、給食費の公会計化等)と学校の取組(教育課程の工夫等)

坂東市:部活動改革(複数顧問制、教職員の意識改革、地域部活動移行に向けて)への取組

後半の各市町の情報交換では、小学校部会、中学校部会、市町教育委員会部会に分かれて、働き方改革を進めていく中での有効な取組や新たな課題について協議、情報交換を行いました。各市町において、働き方改革を推進していく中で、教職員が働きがいをもって教育活動を行うにはどのような取組や支援が必要なのかという視点に立ち、「子どもたちのために」「先生方のために」という強い気持ちが伝わってきました。

各部会では、次のようなテーマで協議を行いました。

【小学校部会】

- ・教頭、教務主任の負担軽減について
- ・小学校専科教員の活用について
- ・月80時間超過勤務者への対応について

【中学校部会】

- ・部活動について(土日の活動、複数顧問制、市町大会削減)
- ・月80時間超過勤務者への対応について

【市町教育委員会部会】

- ・各市町の取組について ・チェックリストからの成果と課題について
- ・標準的な職務の学校管理規則への位置付けについて

県西教育事務所は、持続可能な学校運営体制を構築するため、学校訪問や働き方改革アクション会議等において、「どのように改善したら良いか」「どうしたらできるか」、さまざまなアイデアを出し合ったり、効果的な取組を紹介したりするなどして、「月45時間、年間360時間を超える超過勤務の解消」を図るなど、教職員の働き方改革を推進してまいります。

